

製品名: C-MYC マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82562**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	32.1/57/48.8kDa

抗原情報

遺伝子名	C-MYC
別名	MRTL; MYCC; c-Myc; bHLHe39
遺伝子 ID	4609.0
SwissProt ID	P01106
免疫原	大腸菌で発現したヒト C-MYC (AA: (290-439)) の精製された組み換え断片。

背景

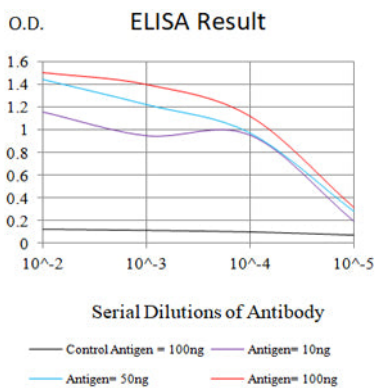
この遺伝子はプロトオンコジーンであり、細胞周期の進行、アポトーシス、および細胞形質転換に関与する核リン酸化タンパク質をコードしています。コードされているタンパク質は、関連する転写因子 MAX とヘテロ二量体を形成します。この複合体は E ボックス

DNA コンセンサス配列に結合し、特定の標的遺伝子の転写を制御します。この遺伝子の増幅は、多くのヒト癌で頻繁に観察されています。この遺伝子に関連する転座は、ヒト患者におけるバーキットリンパ腫および多発性骨髄腫と関連しています。翻訳は上流のインフレーム非 AUG (CUG) 開始部位と下流の AUG 開始部位の両方から開始され、その結果、異なる N 末端を持つ 2 つのアイソフォームが生成されることが示唆されています。[RefSeq 提供、2017 年 8 月]

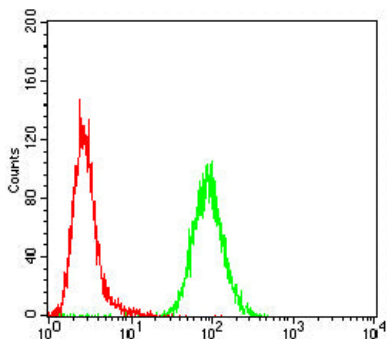
研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路、MAPK シグナル伝達経路

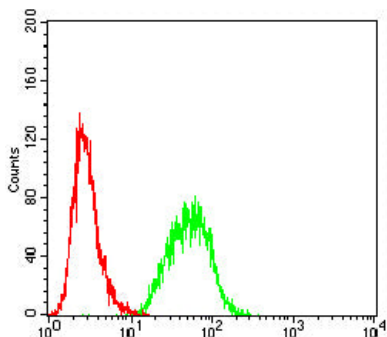
画像データ



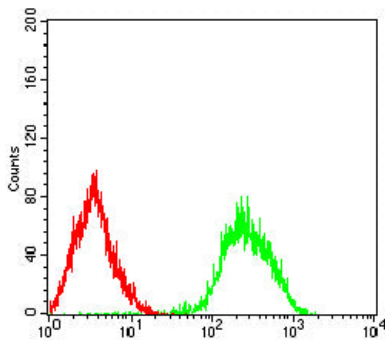
黒線: コントロール抗原 (100 ng) 紫線: 抗原 (10 ng) 青線: 抗原 (50 ng) 赤線: 抗原 (100 ng)



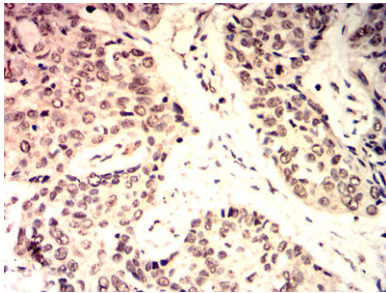
C-MYC マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



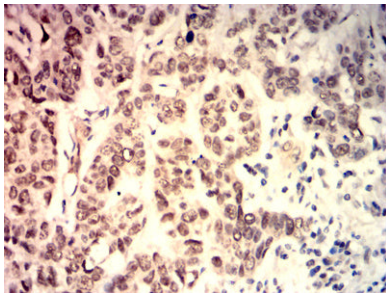
C-MYC マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hepg2 細胞のフローサイトメトリー分析。



C-MYC マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Lovo 細胞のフローサイトメトリー分析。



C-MYC マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。



C-MYC マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。